

県図なう。

平成29年8月15日 発行
第77号 (毎月15日発行)
<http://www.library.pref.kagoshima.jp>
Tel: 099-224-9511

鹿児島県立図書館の“今(ナウ)”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

ホットニュース

「海音寺潮五郎記念文化講演会」の御案内

鹿児島県出身の直木賞作家、海音寺潮五郎の文業を讃え、その功績を後代に伝えとともに、文化の振興を図ることを目的として、海音寺作品の朗読や歴史文学に関する講演会を行います。

○日時 平成29年8月26日(土) 13:30~15:45 ※受付13:00~

○会場 かがしま県民交流センター(県民ホール)

○日程 13:30~13:40 開会行事

13:40~14:00 県立加治木高等学校放送部員

による海音寺潮五郎作品の朗読

14:00~15:35 講演

演題 「時代小説の楽しみ」

講師 逢坂 剛氏

(第96回直木賞受賞作家)

15:35~15:45 閉会行事

○募集定員 先着600人

○参加申込方法

県立図書館内に置いてある申込書を直接カウンターに提出するか、郵送、電話、FAX、又はEメールで申し込んでください。県立図書館のホームページにも掲載してあります。

T E L 099-224-9514 F A X 099-224-5824 Eメール libhoushi@pref.kagoshima.lg.jp

今年は海音寺潮五郎没後40年!

平成29年度
海音寺潮五郎記念文化講演会
「時代小説の楽しみ」
お う さ か 剛 氏
講師 逢坂 剛氏
(第96回直木賞受賞)



【講演概要】
1943年東京市立文芸部生、中央大学文学部国文学科卒業。1960年『読者の友』の編集者となり、1965年『カデシの嵐』でデビュー。1970年『カデシの嵐』により第1回直木賞を受賞。1975年『カデシの嵐』により第2回直木賞を受賞。1980年『カデシの嵐』により第3回直木賞を受賞。1985年『カデシの嵐』により第4回直木賞を受賞。1990年『カデシの嵐』により第5回直木賞を受賞。1995年『カデシの嵐』により第6回直木賞を受賞。2000年『カデシの嵐』により第7回直木賞を受賞。2005年『カデシの嵐』により第8回直木賞を受賞。2010年『カデシの嵐』により第9回直木賞を受賞。2015年『カデシの嵐』により第10回直木賞を受賞。2020年『カデシの嵐』により第11回直木賞を受賞。2025年『カデシの嵐』により第12回直木賞を受賞。

日程 平成29年8月26日(土) 午後1時30分~午後3時45分
(開場/午後1時 開演/午後1時30分)
場所 かがしま県民交流センター 県立加治木高等学校放送部員による海音寺潮五郎作品の朗読も予定しています。
定員 600人 入場無料

申込み方法: 申込書により図書館カウンターに提出するか、電話、FAX、郵送又はメールで申し込んでください。
問合せ先: 鹿児島県立図書館庶務課 電話: 099-224-9514 FAX 099-224-5824
メール libhoushi@pref.kagoshima.lg.jp

図書館で探そう、調べよう!

先日、島津斉彬や篤姫は、当時どのような食べ物を食べていたのかという問い合わせがありました。調べてみると、「弘化3年11月、28代斉彬が少将の時代、鹿児島で犬追物を楽しんだときの召し上がりものにかかるかん饅頭がある」と紹介されていました(『かるかんの歴史』江後迪子・岩田泰一/著)。また、「『東京大学史料編纂所紀要』の「幕府大奥と薩摩藩奥の交際について」という論文に「薩摩藩奥女中文書」という史料が紹介されており、この中に江戸城で天璋院のお世話をしている女中が「天璋院様は、薩摩の赤味噌でないと口にしないので何度もお願いして申し訳ありませんが、ぜひ送ってください」と薩摩藩邸の女中をお願いしている書状があったのです。」と紹介されていました(『みんなの篤姫』寺尾美保/著)。

来年の大河ドラマは鹿児島が舞台です。郷土の先人がどんな暮らしをして、どのようなものを食べていたのか、調べてみると、新しい発見があるかもしれません。

新書図書案内

《一般書》8月15日(火)

- 『鹿児島ふるさとの祭り』 浦野和夫/著 南方新社
- 『虹色のチョーク』 小松成美/著 幻冬舎
- 『昭和珍道具図鑑』 魚柄仁之助/著 青弓社
- 『子どものアトリエ』 西巻茅子/著 こぐま社
- 『てっぺん』 田部井政伸/著 宝島社

《児童書》8月23日(水)

- 『いろいろはっぱ』 小寺卓矢/写真・文 アリス館
- 『はまべでひろったよ』 池田 等/監修 ひさかたチャイルド
- 『ぼくが見た戦争』 しまだゆきお/文 秋元なおと/絵 文芸社
- 『夏空に、かんたーた』 和泉 智/作 高田 桂/絵 ポプラ社
- 『ラブリィ!』 吉田桃子/著 講談社

催し物の御案内

- 一般閲覧室ミニ展示 開催中～8月31日(木)
「鹿児島県立図書館ゆかりの作家たち」
島尾敏雄の生誕100年、海音寺潮五郎の没後40年、
椋鳩十の没後30年を機に、三氏を紹介する展示と図書
の紹介をします。
- 児童文化室ミニ展示 8月23日(水)～9月22日(金)
「やさしい気持ち」
バリアフリーやユニバーサルデザイン、点字、手話
などの本を紹介します。
- 第1回県立図書館貴重資料紹介展「貴重資料セレク
ション」～未来を拓いた郷土の先人たち～
開催中～10月19日(木)
【館長による特別講演】 9月16日(土)
演題「地方創生 薩摩の先駆者たち」～前田正名ほ
か～
本館所蔵の貴重資料の中から郷土の先人に関する資
料を展示するとともに、展示資料にまつわる館長特別
講演会を開催します。

図書館職員のつぶやき

人と人とのふれあいの中で、ほんの些細な言葉
や表情、しぐさに癒され元気をいただくことがあ
ります。

閉館前に学習室に上がり、利用者の方々をお見
送りする際のちょっとしたコミュニケーションが
私はとても楽しみです。

日々の学習、試験勉強、資格取得、向学のため
など、利用目的は様々ですが、勉強疲れの顔を
見ていると、自然と「お疲れ様でした」の言葉が
出てきます。また、消しゴムくずを手にもってカ
ウンターに寄ってくださる方、忘れ物を届けてく
ださる方など、優しさにふれるたびに、きれいに
使っていただいていることに感謝し、館内でより
快適にお過ごしいただくための環境整備ができて
いるのか振り返り、「やる気」をいただく時間と
なっています。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、わかやまけん/え『しろくまちゃんのほっとけーき』
(こぐま社)です。

小さいころ、この本を読んでホットケーキのことを知りました。そして、お母さんといっしょにホット
ケーキをつくりました。ホットケーキはふわふわして、とてもおいしかったです。つくって見たら、絵
本と同じでびっくりしました。ホットケーキを見るたびに、この絵本のことを思い出します。しろくま
ちゃんが教えてくれたホットケーキを、こんど家族にも食べさせたいです。しろくまちゃんありがとう。



図書館クイズ

『こんとあき』(林 明子/さく)からのクイ
ズです。

こんとあきは、あきがあかちゃんのととき
から、いつもいっしょにあそんでいました。

あるひ、こんのうでがほころびてしまい、
あばあちゃんになおしてもらおうと、いっし
ょにでかけることにします。こんとあきがお
でかけにのったのりものはなんでしょう。

ヒント

かごしまにもあるのりものだよ！

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化
室にある箱に、9月14日(木)までに投入してください。正
解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを
差し上げます。

前回の答えは「おかあさん」でした。たくさんの御応募あ
りがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
8月			15	16★	17	18	19◆
	20	21	22	23★	24	25	26
	27	28	29	30★	31		
9月						1	2
	3	4	5	6★	7	8	9
	10	11	12	13★	14	15	

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■ は、休館日。

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(8月31日、9月15日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(8月23日)。